

施工ガイド

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

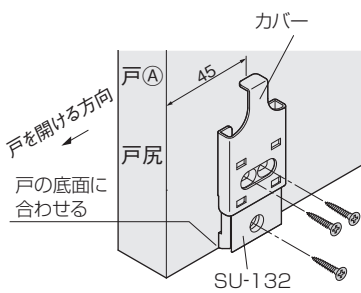
13

設計
施工
ガイド

会社案内

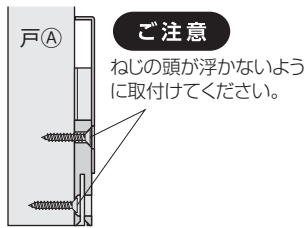
6. キャッチの取付け

①戸Aの戸尻端部(戸Bと重なる側)にSU-132を取付けます。



ご注意

現時点では下ろさないでください。



ご注意

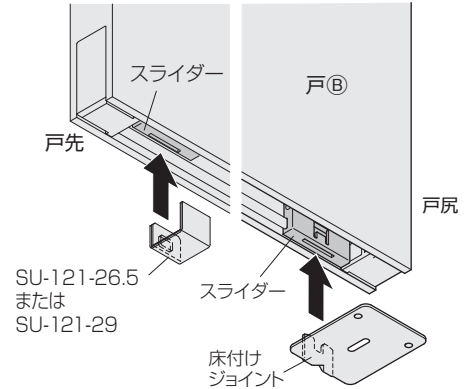
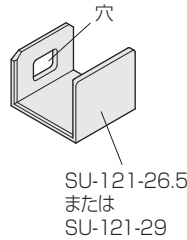
ねじの頭が浮かないように取付けてください。

7. ジョイントの取付け

ご注意

ジョイントの位置や向きを間違えないように取付けてください。

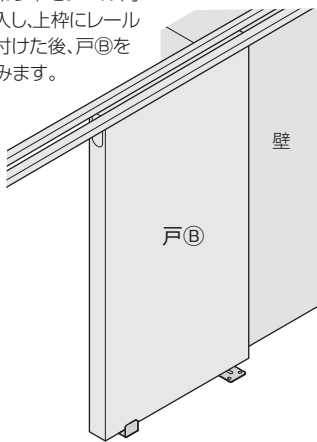
①SU-121-26.5またはSU-121-29の穴が開いている側を、SU-101のスライダーに挿入します。



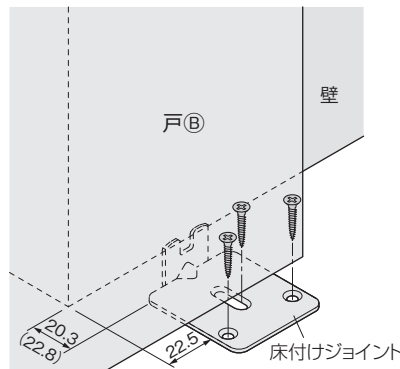
■戸の吊込み

1. 戸Bの吊込み

①上部吊り車をレール内に挿入し、上枠にレールを取付けた後、戸Bを吊込みます。

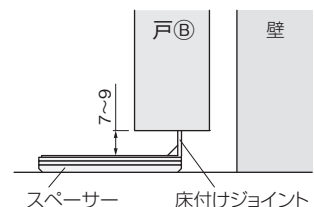


②床付けジョイントを指定位置で固定します。



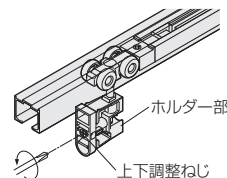
図はジョイントにSU-121-26.5を使用する場合。
()内はSU-121-29を使用する場合。

③戸と床付けジョイントのすきまが7～9mmの範囲内であることを確認してください。範囲外の場合は、添付のスペーサーで調整してください。
※1枚1.5mm厚のスペーサーが3枚添付されています。

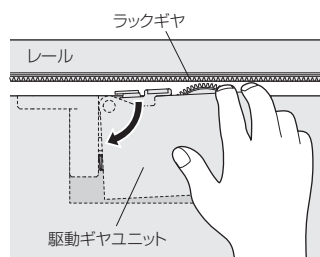


2. 戸Aの吊込み

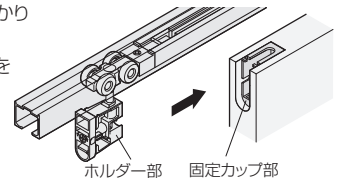
①上部吊り車のホルダー部の上下調整
ねじを左に回し、最下位置まで下げます。



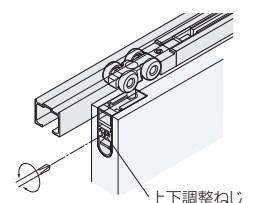
②クローザーユニットを手で押さえると、駆動ギヤユニットがゆっくり下がります。その状態で戸を起し、レールのラックギヤと噛み合わせます。



③固定カップ部にホルダー部をしっかりと差し込みます。
※しっかりと差し込み、抜けないことをご確認ください。



④ホルダー部のねじを回し、戸を適正な位置まで調整してください。ホルダー部のねじを回すと戸の上下調整ができます。
※調整時に戸を持ち上げると、調整しやすい場合があります。



※ソフトクローズの速度調整はできません。